

登山ガイドのホテルスタッフと行く

「和佐又山のオオヤマレンゲと世界遺産「笹の窟」 観賞ツアー」に参加するプラン

<1泊2日>

※本プランは、最小催行人数 4 名（各回定員 6 名）として実施させていただきます。4 名に満たない場合は中止となります。

【開催日】

- | | |
|-------------|-------------|
| ① 6月13日（日）泊 | 【催行日】14日（月） |
| ② 6月17日（木）泊 | 【催行日】18日（金） |
| ③ 6月20日（日）泊 | 【催行日】21日（月） |

【和佐又のオオヤマレンゲ】

和佐又山では、1982年（昭和57年）より「和佐又山ヒュッテ」が営業されていましたが、2020年（令和2年）、惜しまれつつも老朽化により取り壊されました。そのヒュッテを運営しながら、周辺の山全体の自然を保護し、歩道の整備や登山者の安全確保に努め、オオヤマレンゲを鹿の食害から守り、移植を進めていたのが岩本次郎さんでした。

和佐又山の麓南側に移植されたエリアがあり、毎年6月中旬～7月上旬にかけて花を咲かせます。



【世界遺産 紀伊山地の霊場と参詣道「大峯奥駈道」

の構成遺産『笙の窟』

笙の窟（しょうのいわや）は大峯修験道の霊地 75 靡（なびき）のうち、熊野本宮大社から数えて 62 番目の靡です。役行者を始め、名だたる行者が修行した霊地として特に有名です。許可された特別な者だけが山に籠り、「千日籠」と云われる厳しい修行は平安時代から行われていました。修験者・道賢（日蔵）は金峰山修験僧で 941 年「笙ノ窟」で修行中に息絶え、入滅後、道真の霊と出会い、その後生還し、「北野天満宮」として「菅原道真」が祀られる契機となりました。



国宝 北野天満宮 天神縁起絵巻「笙の窟」



「和佐又山のオオヤマレンゲ観賞と世界遺産「笹の窟」ツアー」

日時：各宿泊日 フォレストかみきた集合（泊） チェックイン 15時～

翌日 7：00 朝食

8：00 ホテル発

8：50 和佐又駐車場 着

<コース> 駐車場～ヒュッテ跡地～オオヤマレンゲ移植群生地～

笹の窟（昼食）～和佐又山～ヒュッテ跡地～駐車場

※天候の状況により、コース変更又は中止となる場合があります。

14：00 和佐又駐車場 発

14：40 ホテル着 解散～ご入浴

プラン参加料：1名1室 1泊2食 27,000円（税込み）／1人

2名1室 1泊2食 23,000円（税込み）／1人

（夕食時のワンドリンク、2日目の昼弁当、お茶、ガイド料、下山後の入浴料、保険料含む。）

※登山難易度：初級～中級

（高低差：約300m／歩行距離：約5km／歩行時間：3h30m程度）

世界遺産



紀伊山地の霊場と参詣道

大峯奥駈道

日本を代表する「聖地」へ挑戦しよう!

大峯奥駈道は、1300年前に修験道の修行場として開かれた古の道。吉野(奈良県)と熊野三山(和歌山県)を結ぶ全長100km以上ともいわれる大峰山脈をたどる秘境の地です。今もなお、全国各地から大自然との対話を求めて多くの人々が訪れます。

上北山村なら気軽に「聖地」をめざせる!?

大峯奥駈道に通じる登山口は行者還トンネル東口と和佐又の2ヶ所。ピグナーの方も比較的負担が少なく登山にチャレンジできます。



教えて! キーワード①
「修験道」って?
約1300年前に役行者(えんのぎょうじゃ)によって開かれたとされる山岳宗教。紀伊山地を神聖な山として信仰し、修行の場とする。行者は、山伏や修験者と呼ばれる。

教えて! キーワード②
「奥駈」って?
修験道の行者が大峰山脈に入山し、苦行を重ねながら踏破することを「奥駈」もしくは「峰入」という。

Let's 和佐又山 大善賢岳
春・夏
秋

上北山村 HP より引用